

# 特別の教科 道徳

道徳科においては、児童の道徳性を養うために、道徳科の目標に基づいた学習指導過程を構成すること、教材について分析し、児童に考えさせたい道徳的諸価値が含まれた中心的な場面を捉え、発問を設定することが大切です。



## □ 道徳科の目標に基づいた学習指導過程の構成

〈主題名〉 「やさしいところ」〔B 親切、思いやり〕  
 〈教材名〉 「はしのうえのおおかみ」(出典：文部科学省「わたしたちの道徳 小学校1・2年」)  
 〈ねらい〉 親切な行為は、相手をうれしい気持ちにさせるだけでなく、自分もうれしい気持ちになることに気が付き、身近にいる人に温かい心で接し、親切にしようとする道徳的心情を育てる。

### 〈学習指導過程例〉

学習過程	<ul style="list-style-type: none"> <li>●学習活動</li> <li>○主な発問(◎中心的な発問)</li> <li>・予想される児童の考え</li> </ul>
導入	<ul style="list-style-type: none"> <li>●自分が親切にしてもらったときのことを振り返る。</li> <li>・転んだとき、6年生が助けてくれてうれしかったな</li> </ul>
展開前半	<ul style="list-style-type: none"> <li>●教材「はしのうえのおおかみ」を読み、意地悪をしていたときのおおかみの気持ちを考える。</li> <li>○「もどれもどれ」と言って動物たちを追い返したとき、おおかみはどんな気持ちだったでしょうか。</li> <li>・ぼくが一番強くてえらいぞ <span style="background-color: #90EE90; padding: 2px;">人間理解</span> <span style="background-color: #90EE90; padding: 2px;">他者理解</span></li> <li>・通せんぼうは楽しいな</li> <li>●くまに出会ったときのおおかみに自我関与し、話し合う。</li> <li>◎くまの後ろ姿を見ていたおおかみは、どんなことを考えていたでしょうか。 <span style="background-color: #90EE90; padding: 2px;">人間理解</span> <span style="background-color: #90EE90; padding: 2px;">他者理解</span> <span style="background-color: #90EE90; padding: 2px;">価値理解</span></li> <li>[くまへのあこがれ]</li> <li>・くまさん、かっこいい</li> <li>[反省・後悔]</li> <li>・やさしくすればよかった・意地悪だったな</li> <li>[親切・思いやりへの気付き]</li> <li>・ぼくもやってみよう</li> <li>・くまさんのようにぼくもやさしくしたいな</li> </ul>
展開後半	<ul style="list-style-type: none"> <li>●うさぎに親切にしたときのおおかみに自我関与し、話し合う。</li> <li>○うさぎに親切にしたとき、おおかみはどんな気持ちだったでしょうか。</li> <li>・うさぎさん、この前はごめんね <span style="background-color: #90EE90; padding: 2px;">他者理解</span> <span style="background-color: #90EE90; padding: 2px;">価値理解</span></li> <li>・うさぎさんがよるこんでくれて、ぼくもうれしいな</li> <li>●親切について、自分事として考える。</li> <li>○これまで誰かに自分から親切にできたことはありますか。そのとき、どんな気持ちになりましたか。</li> <li>・友だちがこまっているときに、やさしく声をかけた</li> <li>・友だちが、えがおになって、私もうれしくなった</li> </ul>

### 【道徳科の目標】

よりよく生きるための基盤となる道徳性を養うため、道徳的諸価値についての理解を基に、**自己を見つめ、物事を多面的・多角的に考え、自己の生き方についての考える**学習を通して、道徳的な判断力、心情、実践意欲と態度を育てる。

#### 〔自己を見つめ〕

ねらいとする道徳的価値について、児童に自分の問題として受け止めさせ、自分との関わりで考えを深められるようにします。

#### 【児童の変容の姿の例】

意地悪はいけなし、人に優しくすることはよいことだけど、意地悪をして楽しいと感じるときもあったな。

#### 学習前



#### 〔物事を多面的・多角的に考える〕

多様な価値観に触れ、自分の考えを深め、判断し、表現することができるようにします。

最初は、親切にしたら相手がうれしくなると思っていたけれど、友だちの話を聞いて、相手だけではなく、自分も周りの友だちも、うれしくなると思いました。

#### 〔自己の生き方についての考えを深める〕

性急な変容を求めず、自分の生き方について考えを深められるようにします。

#### 学習後



## □ 道徳的諸価値の理解を自分との関わりで深めることができる発問の工夫

### 登場人物の心情理解のみに終始すると…

このとき、主人公はどんな気持ちだったと思いますか？

教科書の○ページにうれしそうな顔と書かれているので…

登場人物の気持ちを問う場面では、児童が自我関与しながら考えることが重要

### 望ましいこと、決まり切ったことを言わせたり、書かせたりすることのみに終始すると…

どのように行動したら、よかったですか？

親切は大切なので、これからは、みんなに親切にします。

特定の価値観を押し付けるのではなく、児童が道徳的諸価値について自分事として考えることが重要

### 登場人物への自我関与が中心となる発問の工夫

主人公の立場だったら、どのように考えますか？それはなぜですか？

主人公と同じ状況だったら、どのように行動すると思いますか？それはどうしてですか？

児童が登場人物に自我関与することにより、「自分だったらどう思うのか」「それはなぜか」などを自分事として考えを深める

#### 【発問の工夫】

- 考える**必然性**や**切実感**のある発問
- **自由な思考**を促す発問
- 物事を**多面的・多角的**に考える発問 など